

農業生物活性研究会第26回シンポジウムの開催について

平成21年4月24日(金) 東京農業大学にて開催

日本農業学会農業生物活性研究会(委員長：濱村謙史朗)は、第26回シンポジウムを開催します。皆様奮ってご参加下さるようお願い申し上げます。

開催概要

日時：平成21年4月24日(金) 10:25～16:45 (10:00 受付開始)

場所：東京農業大学校友会館グリーンアカデミー 3F 大会議室
東京都世田谷区桜丘 3-9-31 (小田急線経堂駅または千歳船橋駅から徒歩15分)
<http://www.nodai.ac.jp/sites/kouyukai/index.html>

参加料：一般：3,000円、学生：1,000円 (講演要旨代含む)

申込：当日直接会場へおいで下さい。

連絡先：東京農業大学農学部農学科植物病理学研究室 根岸寛光
Tel：046-270-6498, Fax：046-270-6226, E-mail：negishi@nodai.ac.jp

プログラム(案)

10:25～ 開会挨拶

(殺菌剤関係)

10:30～11:10 新規殺菌剤ルーチン®(イソチアニル)のいもち病防除特性

佐久間 晴彦 (パイエルクロップサイエンス(株))

11:10～11:50 ペンチアパリカルブイソプロピルの開発と生物活性

片岡 智 (クミアイ化学工業(株)生物科学研究所)

13:00～13:40 Effective disease management in rice with orysastrobin

Dr. Markus Gewehr (BASF 本社)

(殺虫剤関係)

13:40～14:20 新規昆虫行動制御剤ピリフルキナゾンの生物活性とその特徴

坂田和之 (日本農薬(株)製品開発ユニット)

(除草剤関係)

14:40～15:20 新規 PPO 阻害型除草剤ピラクロニル (仮題)

牛口良夫 (協友アグリ(株))

15:20～16:00 新規 HPPD 阻害型除草剤メソトリオンー水田および畑作における作用特性ー(仮題)

榎吉 寿夫・杉山 稔・山下 修・富岡 淳志・阪上 和久・森島 靖雄(シンジェンタジャパン(株))

16:00～16:40 新規 ACCase 活性阻害型除草剤メタミホップー芝地における生物活性ー (仮題)

** 神谷 雄次・* 河野 一彦・** 空閑 博久・** 麻生 秀徳

(東部ハイテック(株)、*住商アグロインターナショナル(株)、**丸和バイオケミカル(株))

16:40～ 閉会挨拶

財団法人 日本植物調節剤研究協会

東京都台東区台東1丁目26番6号

電話 (03) 3832-4188 (代)

FAX (03) 3833-1807

<http://www.japr.or.jp/>

編集人 日本植物調節剤研究協会 会長 小 川 奎

発行人 植 調 編 集 印 刷 事 務 所 元 村 廣 司

発行所 東京都台東区台東1-26-6 全国農村教育協会

植 調 編 集 印 刷 事 務 所

電 話 (03) 3833-1821 (代)

FAX (03) 3833-1665

平成21年3月発行定価525円(本体500円+消費税25円)

植調第42巻第12号

(送料270円)

印刷所

(株)ネットワン